

文部科学省 大学間連携共同教育推進事業
「ITを活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成」
第55回 ITを活用した教育センター会議 議事録

【日時】平成30年7月5日(木) 13時～17時40分

【場所】岩手医科大学 循環器医療センター8階研修室

【参加者】城教授、近藤教授、佐藤教授、熊谷准教授、村井助教、高橋講師、田邊講師、玉田助教、米澤助教、高藤助教、内金崎事務員(岩手医科大学)、越野教授、豊下准教授、倉重講師、歳桃事務員(北海道医療大学)、片岡教授、美島教授、内海講師(昭和大学)、永山教授、藤原教授、友藤教授(朝日大学)、三善先生(岩手県歯科医師会)、橋場先生(盛岡市歯科医師会)、鈴木様(株式会社ピコラボ)

議事内容

報告事項

1. 第54回 ITを活用した教育センター会議議事録 資料 1
2. 本取組で開発した IT教材の活用 (取組校、連携歯科医師会以外での活用希望とその対応策)
 - 1) 朝日大学との協定書の締結
3. 3連携大学と9歯科医師会との協定書の更新について
4. 平成28年度年次報告書について

検討事項

1. 第37回歯科医学教育学会における学生発表と3大学学生交流
 - 1) 平成30年7月28日(土) 学生発表
7月27日(金) 3大学学生(教員)交流 21時から3大学学生教員懇親会
 - 2) 3大学学生交流授業について 開催日時 2019年1月上旬 越野教授が調整を行う。
 - 3) 3大学共通試験 試験問題をプールして、各大学でプールした問題から出題する。
2. 平成31年度 IT関連予算について (教材修正費分)

Step1,2に使用する IT教材の修正およびStep3、研修歯科医用 IT教材作成・修正費が必要になるが、まずは IT教材の作成・修正依頼書類を作成し、それにかかる費用の見積をとる。優先順位としてはStep1,2の IT教材から修正を行い、Step3、研修歯科医用 IT教材については今年度予算があれば作成・修正を行い、不足した場合は次年度予算を申請する。
3. 3大学共通の ITを活用した準備教育(Step1,2)教材のブラッシュアップについて

アンケート結果、正答率などを参考に各WGでブラッシュアップを行った。修正理由と修正点について、全体会で発表と討議を行った。修正をマスターコースに反映させるために、修正依頼書類を作成の上、修正依頼原稿(PPT)を添えて、昭和大学学事部学務課 <dkyoumu@ofc.showa-u.ac.jp>に提出をお願いした。提出期限は7月12日(水)である。eラーニング化した教材をpool18で7/25(水)以降に修正内容を確認してもらい、確認後、8/1(水)マスターコースに移行を予定している。
4. 3大学共通の ITを活用した準備教育(Step3)症例課題のブラッシュアップについて

修正理由と修正点について、全体会で発表、討議した。修正をマスターコースに反映させるために、3と同様に修正依頼書類を作成の上、修正依頼原稿(PPT)を添えて、昭和大学学事部学務課

<dkiyoumu@ofc.showa-u.ac.jp>に提出をお願いした。提出期限は9月7日（金）である。

5. 研修歯科医用教材の検討

討議の結果、Step3の症例課題を活用し、診断とその根拠、治療計画とその根拠、治療実施に際して留意する点や患者説明など自由記載形式で回答を求め、その後に解答例や解説資料を提示することにより、研修歯科医が自分で勉強しやすいようにするなどの意見が出された。

6. Moodle3系への移行

1) スマホやタブレット端末での活用について、今後積極的に検討することが確認された。

2) 北海道医療大学では、3系への移行に伴い、システムの不具合が発生したことが報告され、各大学で授業実施の際の注意喚起がなされた。昭和大学ではすでに1年生、2年生で3系を活用しているが不具合は発生していない。

次回開催日 9月あるいは10月に開催予定

文部科学省 大学間連携共同教育推進事業

「IT を活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成」

第 54 回 IT を活用した教育センター会議 議事録（案）

【日 時】平成 30 年 6 月 12 日（火）10 時 30 分～11 時 40 分

【場 所】以下の 5 拠点によるスカイプ会議：岩手医科大学：城教授室、北海道医療大学：越野教授室、昭和大学：1 号館 505 号室、金沢電子出版株式会社、株式会社ピコラボ

【出席予定者】城教授、佐藤健一教授、近藤教授、内金崎事務員、（岩手医科大学）、越野教授、豊下講師、近藤課長（北海道医療大学）片岡教授、美島教授、岩根課長、佐藤係長（昭和大学）鈴木様（株式会社ピコラボ）鈴木様（金沢電子）

議 事 内 容

報告事項

1. 第 53 回 IT を活用した教育センター会議議事録 資料 1
2. 文部科学省大学間連携共同教育推進事業 IT を活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成 事後評価結果 資料 2
3. 平成 28 年度年次報告書の送付について
6 月 11 日に発送した旨報告があった。
4. 3 大学共通の IT を活用した準備教育（Step1,2）授業報告
 - 1) 各授業ポストテストの正答率の集計結果 資料 3
 - 2) 各授業アンケートの集計結果
5. クラウドサーバーpool18 「ブラッシュアップコース」と「マスターコース」について 資料 4
6. 研修医向けの IT 教材作成進捗状況（越野先生） 資料 5
第 55 回 IT を活用した教育センター会議（対面）で継続的に検討することになった。
7. 第 29 回 日本老年歯科医学会におけるシンポジウム 資料 6
日時：2018 年 6 月 22 日（金） 15：50～17：00
会場：きゅりあん（東京都品川区 大井町）
昭和大学宮崎教授が座長、北海道医療大学越野教授、岩手医科大学佐藤教授、昭和大学片岡教授がシンポジストで、「超高齢社会に対応できる臨床能力の養成プログラムを考える－ICT を活用した共通の準備教育と多様な臨床実習の実施」というタイトルで実施した。
それぞれの講演タイトルは以下の通りである。
- 1) 3 大学と連携歯科医師会で開発した共通の ICT 教材と授業の概要 片岡竜太（昭和大学）
- 2) 昭和大学における急性期チーム医療実習への活用 片岡竜太（昭和大学）
- 3) 岩手医科大学における地域医療実習への活用 佐藤健一（岩手医科大学）
- 4) 北海道医療大学における高齢者施設・一般開業歯科医院実習への活用 越野 寿（北海道医療大）
8. 3 連携大学と 9 歯科医師会との協定書の更新について
岩根課長（昭和大学）より協定書の更新が完了した旨報告があった。
9. 本取組で開発した IT 教材の活用（取組校、連携歯科医師会以外での活用希望とその対応策）
 - 1) 朝日大学との協定書の締結
岩根課長より朝日大学との協定書の締結が完了した旨報告があった。

10. 平成 30 年度 IT を活用した教育センター会議（対面）の開催について

資料 7

日時：平成 30 年 7 月 5 日(木)13 時から

場所：岩手医科大学内丸キャンパス

検討事項

1. 第 37 回歯科医学教育学会における学生発表と 3 大学学生交流

1) 平成 30 年 7 月 28 日(土) 学生発表

7 月 27 日(金) 3 大学学生（教員）交流

3 大学学生（教員）交流会の幹事は昭和大学の桑澤実希助教、片岡 有講師が務める。

2) 3 大学学生交流授業について

例年通り実施することに決まった。日時は越野教授、豊下講師が 3 大学のカリキュラムを考慮して調整する。

2. 3 大学共通試験について

従来の試験問題（pool）から問題を選び、各大学で実施することになった。

3. 平成 31 年度 IT 関連予算について

クラウド版 moodle のサーバー保守維持費用と運用費用の合計は今年度実績として 977000 円なおで、4 校で按分すると 1 校あたり 244250 円となる旨報告された。

次回 第 55 回 IT を活用した教育センター会議（対面）7 月 5 日(木)岩手医科大学で開催